■和了・役に関するもの

	基本	備考
喰いタン後付け	アリ	アリ
ダブロントリロン	アリ	点棒などは上家取り
5本場	2翻縛り	連続和了かは問わない
30符4翻	満貫扱い**しない**	
裏ドラ	アリ	
槓ドラ	アリ	槓裏もアリ
赤ドラ	各1枚	副露しても全部有効
オープンリーチ	ナシ	
フリテンリーチ	アリ（罰符等も無し、フリテン宣言も不要）	
ダブル役満	単独でのダブル役満は国士十三面と四暗刻単騎。重複役満もあり	例:字一色＋大四喜はダブル役満
緑一色	発の使用は問わない	
ローカル役	・人和:4翻、他役と重複あり	役表とこのルールに書いてないのはNG （マネマンなし）
流し満貫	満貫の和了扱い ポンチーカンなきこと	親なら連荘、子なら次局へ
符	頭が連風牌→4符扱い	

■順位・点・局・その他進行に関するもの

	基本	備考
点数	25,000スタート 30,000返し	
同点決勝	起家から上家周りで近い方	
全員リーチ	流れ	
西入	ナシ	
流局	親和了以外は次局へ	
聴牌連荘	ナシ（和了連荘）	流局の場合は、次局へ チョンボはチョンボの払いをしてもう1回やる
箱下	続行 マイナス計算アリ	マイナスリーチあり
終局時の供託棒	流局による場合はTOP総取り	
ラス親あがりやめ	アリ	順位によらずOK
四風連打	アリ（流局）	次局へ
九種九牌	アリ（流局）	次局へ
槓ドラ	暗槓→先めくり 明槓→後めくり	

■チョンボ・和了放棄・供託・その他禁則（罰則関連）

	基本	備考
チョンボの払い	親子関係なく**満貫払い**	自摸アガリの逆
チョンボの処理	同局やり直し （積み棒も戻す、罰符による供託は反映）	
チョンボ	ノーテンリーチ→流局時	
	誤ロン・誤ツモ和了→倒した時	倒さなければ不問
	多牌→次の人の捨て牌が終わったら多牌確定、流局時までアガリ放棄で、流局したらチョンボの払い	
	山くずし→原状復帰不能（＝続行不能なレベル）までくずした時	
アガリ放棄の処理	ポンチーカン、リーチも不可、流局時ノーテン扱い	発覚時から、ポンチーカンも不可
アガリ放棄	少牌	
	誤ポン・チー（打牌をした時。声だけなら不問）	間違ったものを晒して続行
1,000点供託		下家がツモったら不問
罰符ナシ	・誤ツモ（場所・順番）手牌に入れた時 ・見せ牌：他家に手牌を見せること ・腰：鳴くか迷うこと ・山くずし：原状復帰可能な場合 ・先ヅモ：上家が切る前に自摸る ・誤ツモ（場所・順番）：手牌に入れる前 ・　食い替え：同巡で、同じ順子あるいは筋違いの順子にすることはNGだが、指摘して戻すだけ（罰符なし）	
問題なし（参考）	同巡ポン：同巡で1枚目を見逃し、2枚目をポンすることはOK	ルールの明確化のため記載
責任払いの処理	ロン和了は、放銃者と半分ずつ。ツモ和了は全額払い	
責任払い 包（パオ）	大三元の3役目、大四喜の4風目のポンのみ。	
	大明槓させたことによる嶺上開花での和了は適用ナシ	

禁則の基本的な考え方	・軽いミスは基本的に不問の方向へ ・いつ誰がやったか不明になったら不問（そのまま進行したのは全員の責任） ・わかる範囲では是正しつつ1,000点供託 ・そもそも上がれなくなるアクションをしたらアガリ放棄 ・決定的に進行できなくなったらチョンボ ・禁則の競合：同時に正規の手と競合した時は不問 （例：和了と同時に誤ロン・正しいポンと同時に誤チー） ・明示的に決めていないものは、不問。	

■三人麻雀

	基本	備考
基本情報	・4人麻雀と原則同じルールで行う（チーも可能）、メンバーが増減した時は、次局から入ってもらう	ツモ番が多い4人麻雀
チー	可能	
北	平和の頭にできる	全員のオタ風
三風連打	流局	次局へ
牌	4人麻雀と同じ	
点数	25,000点スタート 30,000点返し ウマ：3位が1位に20	2位は、ウマなし
風	親が東家、その下家が南家、さらにその下家が西家。いかなる場合も北家は不在	
王牌	必ず14枚残す	
自摸	ツモり損（いない人からもらえない）	

■イベント進行用ルール

	基本	備考
進行	00分に抽選。半荘が終わるか、スタートしてから45分後にスタートしている局で終了	
順位発表	点数が＋の方と水平賞とブービー賞を発表	水平は0に近い人。同点の場合は、上位が多い人 原則3半荘以上プレイが必要
途中交代	途中で交代した場合には、交代後の方のプレイとみなす	
箱下	アリ 1位から点を借りる	リーチも可能